

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門基礎分野	病理学総論	1	15	1 年次	7 月	武藤 礼治
授業概要 病気の原因と人体組織における病的変化のメカニズムを理解する						
到達目標 細胞の障害、循環障害、炎症、免疫、腫瘍の原因・メカニズム・経過について理解する。						
使用教材 テキスト 系統看護学講座 疾病のなりたちと回復の促進〔1〕 病理学 ；医学書院 考文献等 その他						
評価 筆記試験 授業計画						
回	授業内容					方法
4 時間・2 回	1.病理学で学ぶこと 1)疾病の要因 (1)内因 (2)外因 2)医原病と公害病 3)疾病の分類 2.細胞・組織の障害と修復 1)細胞の損傷と適応 (1)委縮 (2)変性 (3)肥大 (4)過形成 (5)化生 (6)壊死〈ネクロシスとアポトーシス〉 2)物質沈着 (1)脂肪沈着 (2)細胞質内のたんぱく質沈着、間質のたんぱく質沈着、糖原沈着、色素沈着 3)創傷治癒					講義
2 時間・1 回	3.循環障害 1)局所性の循環障害 (1)充血 (2)うっ血 (3)虚血 (4)側副循環による障害 (5)血栓症 (6)塞栓症 (7)出血 (8)梗塞 2)全身性の循環障害 (1)ショック (2)D I C 3)リンパの循環障害 (1)浮腫 (2)浸出液と漏出液					講義
4 時間・2 回	4.炎症と免疫 1)炎症 (1)炎症の原因 (2)炎症の経過 (3)炎症の治療 2)炎症の各型 (1)浸出性炎 (2)増殖性炎 (3)特異性炎 3)免疫 (1)免疫記憶 (2)免疫に関与する細胞 (3)液性免疫と細胞性免疫 (4)能動免疫 (5)自然免疫 (6)免疫不全症					講義

